

夏の放水訓練（1）6丁目南町会編

2013年7月10日(休市水曜) 15:00～16:30 晴れ

参加者：約10名

京橋消防署と京橋消防団第6分団 指導員 約20名

- ・ 6丁目南町会エリアは町会リーダーを対象とした訓練とし、休市日に実施した。
- ・ まず、通常のスタンドパイプを使用した放水訓練を実施し、全員が役割を交代しながら消火栓の天板開け→スタンドパイプ器具の設置→ホースの延長→放水の一連の動作をマスターした。
- ・ 天板のフタを開けた後、フタがバタンと落ちることでケガをしないように、注意をうけた。放水時は筒先を不用意に放したりしないように、訓練を重ねた。
- ・ 6丁目南町会が所有するD級ポンプも、自主整備した上で操作した。水は水槽に溜めず、直接ポンプに送水し、発電機でエンジンをかけ水圧を上げると、スタンドパイプ以上に放水飛距離が伸びた。
- ・ 休市日であり、営業日より車輛の通行は少なかったが、丁字路の右折車が時折通行し、注意は欠かせなかった。
- ・ 訓練後は、エリア内のすべての消火栓が錆び付いていないか、全員で天板を開けて回った。
- ・ 6丁目南町会は、リーダー達の防災意識が高く、定期的に訓練を実施しているため、操作も手慣れていた。今後は、リーダーが町内の商店や住民にどのように訓練内容を伝えて行くかが課題となる。



集まったリーダーたち



声の掛け合いは、合図しながら



D級ポンプの訓練も真剣に